

# 議会だより



やまきた 第174号

平成25年8月1日

祝！

富士山世界遺産登録



山北幼稚園園児

わかば保育園園児

嵐から望む富士山

## 目次

- 議員報酬を引き下げ(第2回定例会)…………… 2
- 審議結果…………… 3
- 委員会報告…………… 4
- 一般質問…………… 5
- 生きいきひろば…………… 10

## 平成25年 第2回定例会(6月議会)

# 議員報酬を引き下げ 地域防災整備費へ

平成25年第2回定例会を6月4日から6日まで開催しました。審議議案は、条例制定5件、補正予算6件、動産の取得1件、発議1件等の15件を審議し、原案どおり可決しました。

数で可決しました。

### 発 議

へ山北町議会議員の議員報酬及び費用弁償等の条例の改正へ

臨時特例に関する法律に基づき、平成25年7月1日から平成26年3月31日までの間、議員報酬及び期末手当の支給額を減額するもので、全員賛成で可決しました。

### 条 例 制 定

へ山北町職員の給与の臨時特例条例へ

臨時特例に関する法律に基づき、平成25年7月1日から平成26年3月31日までの間、職員の給与の支給額を減額するもので、賛成多

原議員 理事者の給与を0.5%でも下げ、職員の仕事力・やる気の向上を図ったかどうか。

町長 実施しません。

へ山北町子ども・子育て会議条例へ

子ども・子育て支援法の規定に基づき、山北町子ども・子育て会議を設置するもので、全員賛成で可決しました。

### 条 例 改 正

へ山北町情報公開条例及び山北都市計画下水道事業受益者負担金条例へ

国有林野の管理経営に関する法律等の改正に伴い、本条例を改正するもので、全員賛成で可決しました。

へ山北町国民健康保険税条例へ

特定世帯等に係る国民健康保険税の軽減特例措置の延長等の措置に伴い、本条例を改正するもので、全員賛成で可決しました。

へ山北町企業等の立地促進条例へ

一定規模の一団の土地に借地権及び事業用定期借地権の設定により立地する企業へ奨励措置を講ずるもので、全員賛成で可決しました。

川村議員 土地の固定資産税を半額にするとのことですが、土地を借りて進出した企業にはメリットがないのか。

企画財政課長 企業が土地を取得して進出した場合は、一定期間固定資産税を半額にします。

また、企業が土地を借りて進出した場合にも、一定期間その土地の固定資産税額の半額分を500万円を限度に進出企業に奨励金として交付するものです。

### 補 正 予 算

へ一般会計第1号へ

歳入歳出それぞれ507万4000円を追加し、49億3175万4000円とするものです。

歳入は、国庫補助金2322万3000円、及び県補助金2000万円、つぶらの周辺地域振興基金繰入金500万円、コミュニ

ティ助成事業などです。

歳出は、旧共和小学校改築に伴う(仮称)なえぎの学校木質化整備工事3970万円、町営住宅管理事業718万4000円、河村囃子山北保存会助成金210万3000円などであり、特に職員の給与の減額分1459万6000円は防災・減災関係事業を増額するもので、賛成多数で可決しました。

小栗議員 平成24年10月に方針が決定された(仮称)なえぎの学校の整備は、25年度当初予算に計上できなかったのか。



更新予定の防災行政無線

**環境農林課長** 国の補助事業調査が平成25年1月にあったため、当初予算には計上できませんでした。今年5月に事業決定の内示があったので、補正予算に計上するものです。

**藤原議員** (仮称)なえぎの学校に関する資料の用意はないのか。

**環境農林課長** ふるさと館の構想を柱とし、これから関係機関と調整しながら計画書を策定するので、資料はありません。

**渡辺議員** 町営山下住宅の延命工事は計画的に進めるものではないか。

**企画財政課長** 当初予算で計画した事業に追加するもので、前倒しで実施するものです。

**〈一般会計第2号〉**

山北町議会議員の議員報酬を128万2000円減額し、消防費防災無線屋外子局更新事業を実施するもので、全員賛成で可決しました。

〈国民健康保険事業・下水道事業・介護保険事業特別会計及び水道事業会計〉

職員の給与の減額に伴う一般会計からの繰入金の減及び予備費への充当で、賛成多数で可決しました。

**動産の取得**

〈小型動力ポンプ付積載車購入(第7分団)〉

契約金額 1029万円  
契約の相手 (有)イケダオート(山北町岸 代表取締役池田誠一)  
全員賛成で可決しました。

**報告**

〈平成24年度山北町一般会計繰越明許費繰越計算書〉  
〈平成24年度山北町土地開発公社事業報告及び決算報告〉

**討論**

反対討論 藤原浩議員

私は、一般会計補正予算第1号の(仮称)なえぎの学校木質化整備工事の予算計上化に対し、反対の立場で討論します。

本事業のほとんどを国・県の助成金で実施することですが、助成金は、内装工事とそれに伴うものに限定され、トイレその他水周りや外装工事は対象外とされている。

共和小学校が老朽化した施設であることを考えると、今後、さらなる補修・改修費用がかかり、「ふるさと館」の代替案としては、適切な施設ではないと考えます。

今回の整備工事の仕様内容では、適切かどうかの判断ができない計画なので、住民に十分な説明ができる計画に基づき、実施すべきと考え、私は本予算案に反対します。

**第3回臨時会**

(7月3日開催)

**工事請負契約**

〈町道共和清水線整備工事請負契約〉

契約金額 6405万円  
契約の相手 (有)酒匂土木(山北町川西 代表取締役山崎忠義)



〈町道鍛冶屋敷高杉線整備工事請負契約〉

契約金額 6772万5000円  
契約の相手 (株)松永組(山北町山北 代表取締役松永高治)

以上工事請負契約関係は、全員賛成で可決しました。

**議案等審議の結果****第2回定例会 (6月4日～6日)**

| 件名                                       | 月日   | 審議結果               | 件名                                  | 月日   | 審議結果               |
|------------------------------------------|------|--------------------|-------------------------------------|------|--------------------|
| 山北町職員の給与の臨時特例に関する条例                      | 6月6日 | 原案可決<br>(賛成12:反対1) | 平成25年度山北町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)        | 6月6日 | 原案可決<br>(賛成12:反対1) |
| 山北町子ども・子育て会議条例                           | 6月6日 | 原案可決<br>(賛成全員)     | 平成25年度山北町水道事業会計補正予算(第1号)            | 6月6日 | 原案可決<br>(賛成12:反対1) |
| 山北町情報公開条例及び山北都市計画下水道事業受益者負担金条例の一部を改正する条例 | 6月5日 | 原案可決<br>(賛成全員)     | 平成25年度山北町一般会計補正予算(第2号)              | 6月6日 | 原案可決<br>(賛成全員)     |
| 山北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例                   | 6月5日 | 原案可決<br>(賛成全員)     | 動産の取得                               | 6月5日 | 原案可決<br>(賛成全員)     |
| 山北町企業等の立地促進に関する条例の一部を改正する条例              | 6月5日 | 原案可決<br>(賛成全員)     | 山北町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 | 6月5日 | 原案可決<br>(賛成全員)     |
| 平成25年度山北町一般会計補正予算(第1号)                   | 6月6日 | 原案可決<br>(賛成10:反対3) | 平成24年度山北町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告          | 6月5日 | 報告のみ               |
| 平成25年度山北町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)           | 6月6日 | 原案可決<br>(賛成12:反対1) | 平成24年度山北町土地開発公社事業報告及び決算報告           | 6月5日 | 報告のみ               |
| 平成25年度山北町下水道事業特別会計補正予算(第1号)              | 6月6日 | 原案可決<br>(賛成12:反対1) |                                     |      |                    |

**第3回臨時会 (7月3日)**

| 件名                    | 月日   | 審議結果           | 件名                      | 月日   | 審議結果           |
|-----------------------|------|----------------|-------------------------|------|----------------|
| 平成25年度町道共和清水線整備工事請負契約 | 7月3日 | 原案可決<br>(賛成全員) | 平成25年度町道鍛冶屋敷高杉線整備工事請負契約 | 7月3日 | 原案可決<br>(賛成全員) |

※池谷莊次郎議長は、採決に加わりません。

## 総務環境常任 委員会報告

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 渡辺 良孝 |
| 副委員長 | 府川 輝夫 |
| 委員   | 川村 俊治 |
| 同    | 原 憲司  |
| 同    | 岩本 章治 |
| 同    | 熊澤 友子 |
| 同    | 瀬戸恵津子 |

総務環境常任委員会では、新規条例 1 案件について審査し、賛成多数で原案とおり了承しました。

### 条例関係

山北町職員の給与の臨時特例に関する条例

**瀬戸(恵)委員** 職員の給与を減額した場合、西部清掃組合と社会福祉協議会はどうのような対応をするのか。  
**総務防災課長** 西部清掃組合と社会福祉協議会の職員の給与は、町職員の給与に準ずると規則で定められているので、適切な指導をしていきます。

**岩本委員** 3%の減額で国家公務員に準ずる状況になるのか。

また、職員組合とは妥結したものと解釈しているが、組合から要望等はあったのか。

**総務防災課長** ラスパイレス指数で比較すると3%減額で山北町は104.4となり、国を若干上回ります。

組合からは、防災訓練における代休扱いを今年度は時間外手当での要望があり、時間外対応とすることになりました。

**川村委員** ラスパイレス指数は、地域手当を含んでいるのか。

また、交付税の減額はたいたした額ではないと思うが、その辺の見通しはどうか。

**総務防災課長** ラスパイレス指数に地域手当は含んでいません。

また、財政上、大きな影響はないと考えています。

**原委員** 減額による上郡内での山北町の給与水準はどのくらいか。

また、職員に頑張っている

ただため、理事者も0.5%でも引き下げることが必要ではないか。

**総務防災課長** ラスパイレス指数で比較すると開成町はまだ数値が出ていせんが、他の町は減額により、中井町100.1、大井町103.7、松田町102.9になります。

**町長** 14町村の理事者は、減額する町村と減額しない町村がありますが、毎月の給与を独自に30%減額しているの、今回は減額しない判断をしました。

**渡辺委員** 西部清掃組合は開成町の意向もあるが、どのように対応するのか。

**総務防災課長** 開成町と十分協議した中で対応します。



## 福祉教育常任 委員会報告

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 瀬戸 顯弘 |
| 副委員長 | 小栗 直治 |
| 委員   | 藤原 浩  |
| 同    | 石田 照子 |
| 同    | 佐藤 光男 |
| 同    | 鈴木登志子 |
| 同    | 池谷壮次郎 |

福祉教育常任委員会では、新規条例 1 案件について審査し、全員賛成で原案とおり了承しました。

### 条例関係

山北町子ども・子育て会議条例

**鈴木委員** 会議の所掌事務について具体的な内容を教えてほしい。

**福祉課長** 教育・保育施設だけではなく、認定子ども園、特定地域型保育事業等の定員の設定等もこの会議で審議していただく予定です。

また、来年度、策定を予

定している子ども・子育て支援事業計画について、町民のニーズ、給付、子ども子育て事業等の内容を審議していただきます。

**藤原委員** どのような人を委員に選任するのか。

**福祉課長** 山北町次世代育成支援協議会の委員と子育て中の保護者との構成で検討しています。



**石田委員** 国は子育て支援政策制度を27年にスタートさせる予定であるが、町も27年度を目途にしているのか。

**福祉課長** 子ども子育て支援計画に基づく給付・各種事業をスタートさせるため、27年度を目途としています。

**佐藤委員** 委員定数が15人以内となっているが、人数を決めた方がよいのではないか。

**副町長** 一般的に組織の条例等は「〇人以内」という使い方が多いので、このまま15人以内で良いと思います。

**小栗委員** 委員の選任については、地域性等も取り入れる必要があるのでは。

**副町長** 地域的・分野別配慮も必要だと思っています。

**石田委員** 委員は公募するのか。

**福祉課長** 公募をする予定です。

**小栗委員** 委員が計画書を策定し、町長に提案するのか。



# 問 所信表明に対する取り組みは

## 答 考え方や方針を検討・実施する



原 憲司 議員



工事中の県立つぶらの都市公園

平成22年8月の臨時議会で、町長就任の所信表明を行い、就任して3年が過ぎようとしています。

所信表明の山北の再生に向けた16項目の取り組みのうち次の点について、これまでの取り組みと今後の取り組みを伺います。

**問** 都夫良野の旧簡保総合レクセナー用地の活用は。

**答** 企業誘致の状況を見極め、様々な可能性を視野に入れながら用地の有効利用を図っていく。



元気いっぱい遊ぶ向原保育園園児

**問** 幼稚園・保育園の保育料を段階的に無料とし、まず第2子からの無料化は。

**答** 無料化は、保護者の経済的負担の軽減を図るため、方向・方針を検討します。平成26年度から4分の1を2分の1に減免する。

**問** 幼保一元化と幼児教育体制の見直しは。

**答** 幼稚園、保育園の適正規模や適正配置なども含め、乳幼児保育・教育の基本的な考え方を検討している。



和菓子「やまぶきの花」

←お総菜  
「おっ!むすびコロッケ」

【山北ブランド開発商品】

**問** 小中学校の統廃合に伴う通学区域の廃止は。

**答** 就学通知の発送前までに通学区域に関する規則を改正する。

**問** 山北ブランドの開発と全国への発信は。

**答** 山北ブランド認定基準を策定し、食品や工芸品等を広く募り、山北ブランドを確立する。

**問** 建設業の技術と山業の技術を合わせた共同による森林再生は。

**答** 森林整備や災害復旧に効果のある工法などを関係者と定期的に検討している。

**問** 足湯や食事を楽しんだり、地元住民との交流や買い物をする（仮称）やまきた温泉の駅の整備と温泉の道の整備は。

**答** ハイツ＆ヴィラながわ跡地の整備計画や温泉の道の整備のあり方を検討する中で、三保地域の振興策や町の財政状況を踏まえ、整備内容の費用対効果を検証する。

**問** 町長の退職金の辞退は。

**答** 退職手当組合条例の変更や他の市長・町長との関係から難しく、また、寄付行為は公職選挙法で禁止されているので、断念せざるを得ない。

## 問 河村城跡の部分開放を

## 答 一般に部分開放していきます



渡辺良孝 議員



進入禁止箇所

**問** 河村城跡は途中の土橋も完成し、東側から西側の本城郭まで、通路としての道は繋がった。しかし、途中で「進入禁止」になっている。一般客も期待していることから26年度の完成は無理とのことだが、早急に部分開放をすべきではないか。

岸越地地区から河村城跡に繋がる農道の整備が完了し、多くの方々から期待が寄せられていることを思い、質問します。

**問** 今富士山は国際的にも関心が高くなっている。富士山をバックに河村城跡と丸山は追い風に乗って施策を進めるべきではないか。

**答** 景観整備として随時実施します。

**問** 河村城跡周辺には大きな木があり、眺望が良くない。災害に配慮した樹木の管理も必要です。枝打ちを行うべきではないか。



蔵郭と近藤郭をつなぐ土橋

**答** 整備済みの箇所については、遺構の保護や安全性に配慮したうえで、部分的に見学できるようにしていきます。



蔵郭から本城を望む

**答** 河村城址の景観整備などで大変ご支援をいただいています。今後も財政支援等により側面から活動を支援していきます。

**問** 「河村城址保存会」や「のろし上げ実行委員会」などが河村城跡に係わり活動している。組織的な活動を行政が支援する考えはあるか。

**答** 富士山と河村城跡に歴史的な思いを馳せながら、施策の推進に取り組みます。  
また、新しく丸山についても、浅間山と連携する散策ルートの必要性を考えています。



高松山から望む富士山

**問** 「山北町文化財ガイド友の会」が文化財のボランティアガイドとして幅広い活動をされている。歴史・文化を含めた観光ガイドとして組織育成の支援はできないか。

**答** 協力していただければ、できる限りの支援をしていきます。

## 問 いじめや食物アレルギーへの対応は

答 きめ細かく誠実に対応します

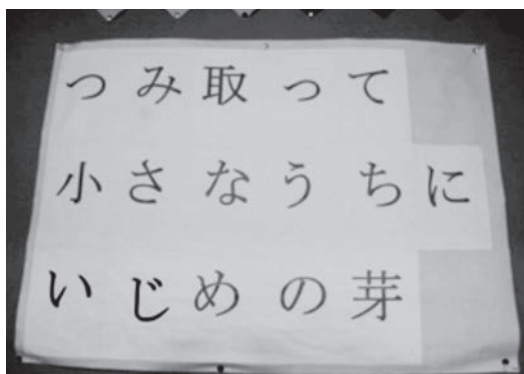


石田照子 議員

### ■学校における安全対策

**問** いじめの早期発見、早期解決には何が必要か。

**答** 日常において、決断している兆候を見逃さず、抱え込まずに速やかに報告し、チーム支援体制をとり、学校と教育委員会とが一体となった取り組みを一層徹底していきます。



**問** 食物アレルギーの情報は、児童・生徒を含め学校全体で共有する必要があるのではないか。

**答** 小学校から中学校まで9年間継続したアレルギー疾患調



清水小学校の給食風景

査票を作成し、情報収集に努めています。家庭と園、学校が連絡を密にとると共に、教職員で情報の共有、共通理解を図り、研修等に参加し研さんに励んでいます。クラスの仲間たちも理解することが大事であり、学級活動、食教育などの機会を通して偏見を持たずに理解を示せる子どもたちを育てていく。

**問** 大切なお子さんの命を守るためには、教職員はあらゆる事態に対応できる知識が必要ではないか。

**答** 教師自身がしっかりと知識を持つことが大切だと思いますので、研修の機会をつくっていきます。

### ■ミツマタを観光資源に

**問** 富士山が世界遺産に登録されます。山北町の観光にとっては大きなチャンスであり、富士山が見える町、ミツマタの咲く町としてPRしていくべき。

**答** 富士山が見える場所は山北には数多くありますので、どのような場所が良いのかなど検討し、ミツマタとともに観光客にアピールしていく。



ミツバ岳から望む富士山

# 問 放課後学習支援事業の実施は

答 現在その考えはありません



藤原 浩 議員

## ■地域コーディネーター

登用について

**問** 現在小中学校では、授業時間数が増加しているので、学習支援ボランティア確保のため、地域コーディネーターを登用したらどうか。

**答** 現在多くのボランティアのご協力が得られているので、地域コーディネーターを登用する段階ではありません。



**問** ボランティア確保は、大変な苦労をしますので、事業を円滑にするために必要ではないか。

**答** 学習支援ボランティアの窓口は、学校で校務分掌に位置づけているところもありますが、学校の実情により、地域コーディネーターが良いのか、学校長等と話しあって進めていきます。

**問** 学校が休みの日に教室等を利用し、児童・生徒の自主的な学習を支援する公設民営の学



## ■アフタースクール型学習

支援事業の実施について

**問** 学校が休みの日に教室等を利用し、児童・生徒の自主的な学習を支援する公設民営の学

習支援型アフタースクールを実施する考えはあるか。

**答** 小・中学校では、サマースクールとして学習支援を行っています。

放課後子ども教室及び放課後児童クラブ運営の充実に努めているので、現在実施する考えはありません。



**問** 放課後児童クラブは、現在学習支援の形で運営されていない。今後どのように展開していく考えか。

**答** 放課後児童クラブは本来保育事業です。日常生活に必要な学習の習慣を含めた生活習慣を身につけることを目的に運営していきます。

**問** 児童クラブが保育事業という考えであれば、学習支援型アフタースクールとは違う。町長は、こういった事業に関して必要性を考えているのか。

**答** 学校教育は、先生方を中心に進めています。不足があれば民間の塾に行っていたらればと考えております。



# 問 自主防災組織の再構築を

## 答 各自主防災会で体制を定めます



府川輝夫 議員

消防団は、団員の確保が難しく、多くの分団で恒常的に定数を満たない課題があり、自主防災会は、自治会役員の任期に伴い、その都度責任者が交代している状況です。

地域防災組織の柱である消防団と自主防災会の維持・機能向上への対策について質問します。

**問** 入団促進を地域で支援する仕組みとして、団員への買入れ物割引等の消防団応援事業を制度化すべきではないか。

**答** 制度について検討します。

**問** 町内企業に勤務する町外従業員による消防団への団員参加を制度化すべきではないか。

**答** 企業に理解をいただき、従業員の入団につなげられるよう検討します。

**問** 消防職員や消防団の経験者による消防団災害支援体制を制度化すべきではないか。

**答** 分団長会議では、OBの後方支援をお願いしています。指揮命令系統や活動の制約等の課題はありますが、支援制度のあり方を検討します。

**問** 消防団は、山間地の災害出動で、目的地の特定に苦慮しています。

いち早く場所が特定できる山間地の防災道路マップを作成すべきではないか。

**答** 災害時に活用する地図情報を、町から発信することは重要と考え、小田原市消防と打ち合わせをします。

**問** 自主防災会の運営主体を自治会から消防職員や消防団等の経験者をリーダーとする体制に再構築すべきではないか。

**答** OBを各自主防災会内の専門分野で活用する体制とするよう指導します。

**問** 仮称「山北町自主防災組織連絡協議会」を設置し、連合自治会とは独立した全町的な自主防災組織に再構築すべきではないか。

**答** 難しいと考えています。

**問** 防災対策を担当する独立した部署を設置すべきではないか。

**答** 防災対策は年々役割が大きくなっており、今後、行政改革の一環として組織機構の見直しの中で必要性について検討します。

### (仮称) 山北町自主防災組織連絡協議会のイメージ

山北町自主防災組織連絡協議会  
会長、副会長、役員、町担当者

町内の関係団体と連携  
役場、消防署、消防団本団他

連合自治会単位

自主防災組織連絡協議会  
会長、副会長、役員(連合自治会長)

連合自治会内の  
関係団体と連携  
連合自治会役員、自治会役員  
消防団分団、民生委員他

自治会単位の自主防災組織  
会長、副会長、役員(自治会長)

※連絡協議会及び自主防災組織の会長、副会長は消防等経験者とし、連合及び自治会の会長としない。

# 活きいきひろば

## 今こそ、森林の再生が必要

杉本 一さん



50年前の共和は、お茶と酪農と薪炭が主産業であった。戦後、建築材の不足から国は杉やヒノキの苗木に補助金を出し、多くの苗木を山に植えた。一方、海外から安い材を多く輸入した結果、山の手入れが減り、枯枝からアカネトラカリ虫が幹に入り、山北の一部地域を除く林が、建築材として不向きな山になってしまった。山には動物が食べる実もなくなり、里に下りて被害が多くなった。

また、山の崩落もあちらこちらで見られる。「誰か最近木材が金になったか」と聞くと皆、顔を見合わせて笑った。「こんなことで良いのか」災害に強い山造りや動物が山で暮らせる山造りから、豊かな水や豊かな森が生まれる。そのため、共和では共和財産区が持つ330ヘクタールの山をお金を産む山に変えるため、直営作業班を立ち上げた。

当面はシイタケ原木の産地化を目指すため、クヌギ・コナラを1年1万本を目標に10年植栽する。「自分達の地域のことは自分達で」を合言葉に頑張っています。

森林の再生は、山北から始めよう。

## 議会活動予定

8月

6 議会運営委員会正副委員長研修会  
19 町村長・議長合同研修会

9月

4 第3回定例会・本会議

10月

8 町議会議員県外視察(山形県庄内町ほか)  
21 県町村議会議長会役員会  
23 議員研修会

## 議会の傍聴においでください

第3回定例会(予定)

9月4日(水)~



庁舎内テレビでも放映しています

お問い合わせ 議会事務局 75-3653

●議会ホームページ●

<http://www.town.yamakita.kanagawa.jp/gikai/>

## 編集後記



5月10日に開催された臨時議会において、広報広聴委員会広報分科会の委員構成が変わりました。委員一人ひとりの新しい企画と斬新なアイデアにより、町民の皆様とその代表である議員とが寄り添った議会だよりとして、読みやすく、親しみやすい議会だよりの編集に取り組んでまいります。今回は、質問や回答の内容を精査・要約した中で、字数を少なくし、写真やイラストを多く、議案・提案の文字を大きくし、みる紙面づくりとしました。

また、町づくりや地域の活性化、商工業や農林業の活性化に積極的に取り組んでおられる方々の声を掲載する「活きいきひろば」のコーナーを新たに設けた議会だよりとして編集しました。

最後に、皆様のご意見、ご要望をお寄せくださるようお願いいたします。

### 広報分科会

会長 原 憲司  
副会長 鈴木登志子  
委員 渡辺良孝  
石田照子  
熊澤友子  
小栗直治

